

## 東北農政局長賞

ゆうげんがいしゃ うちおとも  
有限会社 内小友ファーム

(秋田県大仙市)



作業のメンバー

有限会社 内小友ファームは、農業者の高齢化、後継者不足に伴う担い手への農地集積・集約化や農地の維持管理問題に対応するため、平成16年に設立された農業法人である。地域農地の受け皿として農地集積を進め、法人設立時1.5haだった経営面積を100ha超へ拡大し、地域農業を支える中核的経営体として発展してきた。

同社は、水稻・大豆を中心とした土地利用型農業に加え、菌床しいたけ栽培、農産物加工（豆腐）、直売所を組み合わせた複合経営を展開している。特に、自社生産大豆を活用した豆腐加工事業では、規格外品の有効活用による高付加価値化を実現するとともに、製造過程で生じるおからも加工品として活用し、資源循環型農業を推進している。

農業生産面では、水稻と大豆のブロックローテーションによる地力維持や病害虫抑制、暗渠排水整備による生産性向上に取り組むほか、菌床しいたけの廃菌床を活用したコンポスト導入など環境負荷低減にも積極的に取り組んでいる。また、菌床しいたけの通年栽培により安定した収益を確保し、年間を通じた雇用創出を実現している。

また、農産物直売所「草穂」を運営し、自社商品の販売だけでなく地域農家の出荷・販売機会を提供している。また、移動販売による生活支援や、小学校から農業高校までを対象とした農業体験・見学受入れを実施し、地域住民の利便性向上と次世代の農業人材育成に貢献している。

さらに、しいたけ栽培や加工事業の導入によって農閑期にも雇用を確保し、女性や移住就農者の積極的な受入れを進めている。近隣法人との連携による園芸品目の導入や機械共同利用など、地域農業全体の発展にも寄与している。



豆腐の製造



菌床しいたけ栽培



農産物直売所「草穂」